



日付	日付未入力!	日付未入力!	日付未入力!	日付未入力!	日付未入力!	日付未入力!	日付未入力!
病日	1日前	手術当日	1日後	2日後	3日後	4日後	5日後
		手術前	手術後				
目標	入院生活について理解できる	手術について理解できる	排液に問題が無い				
	治療について理解できる		疼痛のコントロールができている				
			呼吸状態が安定している				
			循環動態が安定している				
				皮膚の状態に問題がない			
			体位変換ができる	歩行ができる			
					自己管理ができる		
治療処置	身長・体重測定 サインペンで左胸に印を付 けます	体重測定 弾性ストッキングを着用します	酸素投与 吸入療法(1日2回) 血栓予防の圧迫帯を 下肢に巻きます	朝食前に体重測定 吸入療法(1日4回)			
			<b>胸腔ドレーン留置</b>		空気漏れがなく、排液が少なくなったらドレーンを抜きます		
投薬	薬剤師が持参のお 薬を確認します	必要な薬のみ服用します	痛みが強いときは鎮痛 剤を使います  硬膜外麻酔	鎮痛剤・去痰剤の 内服			
注射			点滴を継続します				
検査	放射線	胸部X線撮影	胸部X線撮影	胸部X線撮影	必要に応じて胸部X線撮影をします		
	検体 検査	採血・採尿 動脈からの採血	採血	必要に応じて採血をします			
食事	制限はありません 21時から飲食出来ま せん	飲食できません		朝から全粥です	特に制限はありません。ご希望により全粥から米飯へ変更できます		
	特別な栄養管理の必要性	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		昼から5分粥が始ま ります			
排泄			尿を排出するための管が入 ります	尿量測定(5日間)			
清潔	入浴方法の説明をしま す(入浴可です)			タオルで体を拭きま す	ドレーンが抜けた翌日からシャワー浴が許可となります  シャワーの際は傷口を擦らないように注意してください		
安静度	制限はありません	ベッド上安静です。	歩行できます	制限はありません リハビリのため無理の無い範囲でどんどん動きましょう			
観察	入院時、午後、就眠前に 検温をします	朝、検温をします。	1~2時間おきに状態を 観察します	起床後、午前、午後、就眠前に検温をします。		起床後に検温をしま す。	
指導教育	看護師から入院生活 と手術についての説 明があります  主治医・麻酔科医師 から説明があります	看護師から付き添いの 方へ待機中の説明があ ります	医師から付き添いの方に説明 があります  深呼吸、痰の喀出、下肢の運 動の指導をします	合併症予防のために痰を出し深呼吸をしっかり行いましょう  寝た状態では肺が圧迫されるため、なるべく座っている時間を長く取りましょう 肺の拡張が充分に得られない場合、筋力の低下が見られる場合にはリハビリテー ションを検討します	退院後の生活につ いてパンフレットで 説明します。	午前中に請求書をお渡し します。お支払いを済ませて 頂いたことを確認して書類 やお薬などをお渡します  名札を外して退院となりま す	



日付	日付未入力!			日付未入力!	日付未入力!	日付未入力!	日付未入力!	日付未入力!
病日	1日前	手術当日		1日後	2日後	3日後	4日後	5日後
目標	入院生活について理解できる	手術について理解できる	手術前	排液に問題が無い				
	治療について理解できる		手術後	疼痛のコントロールができている				
				呼吸状態が安定している				
				循環動態が安定している				
				皮膚の状態に問題がない				
				体位変換ができる	歩行ができる	自己管理ができる		
治療処置		身長・体重測定 サインペンで左胸に印を付けます	体重測定 弾性ストッキングを着用します	酸素投与 吸入療法(1日2回) 血栓予防の圧迫帯を下肢に巻きます  胸腔ドレーン留置	朝食前に体重測定 吸入療法(1日4回)	→ →		
投薬		薬剤師が持参のお薬を確認します	必要な薬のみ服用します	痛みが強いときは鎮痛剤を使います 硬膜外麻酔	鎮痛剤・去痰剤の内服	→		
注射				点滴を継続します				
検査	放射線	レントゲン撮影		レントゲン撮影	レントゲン撮影	必要に応じてレントゲン撮影をします		
	検体検査	採血・採尿 動脈からの採血		採血	必要に応じて採血をします			
食事		制限はありません 21時から飲食出来ません  特別な栄養管理の必要性 □ 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	飲食できません	昼から5分粥が始まります	朝から全粥です	特に制限はありません。ご希望により全粥から米飯へ変更できます		
排泄			尿を排出するための管が入ります	尿量測定(5日間)	→			
清潔		入浴方法の説明をします(入浴可です)		タオルで体を拭きます		ドレーンが抜けた翌日からシャワー浴が許可となります シャワーの際は傷口を擦らないように注意してください		
安静度		制限はありません	ベッド上安静です。	歩行できます	制限はありません リハビリのため無理の無い範囲でどんどん動きましょう			
観察		入院時、午後、就眠前に検温をします	朝、検温をします。	1~2時間おきに状態を観察します	起床後、午前、午後、就眠前に検温をします。			起床後に検温をします。
指導教育		看護師から入院生活と手術についての説明があります 主治医・麻酔科医師から説明があります	看護師から付き添いの方へ待機中の説明があります	医師から付き添いの方に説明があります  深呼吸、痰の喀出、下肢の運動の指導をします	合併症予防のために痰を出し深呼吸をしっかり行いましょう 寝た状態では肺が圧迫されるため、なるべく座っている時間を長く取りましょう 肺の拡張が充分に得られない場合、筋力の低下が見られる場合にはリハビリーションを検討します		退院後の生活についてパンフレットで説明します。	午前中に請求書をお渡します。清算後に書類やお薬などをお渡します 名札を外して退院となります

※ 患者様の状態により、内容の変更がございます。あらかじめご了承ください。

横須賀共済病院(2017.7)

上記の通り説明を受けました

年 月

日 同意者署名

 本人  その他 (続柄)

)